

亡くなった人の外国人登録原票の交付請求書の書き方

別記第1号様式

死亡した外国人に係る外国人登録原票の写し交付請求書

請求書を書いた日を書いてください。

請求する人（本人か
法定代理人か任意代理人）の
名前を書いてください。

出入国在留管理局 総務課長 殿

請求した人（本人か法定代理人か任意
代理人）の、〒（郵便番号）と住所を書い
てください。

年 月 日

1 請求者（☐にチェックを入れてください）☐本人 ☐法定代理人 ☐任意代理人

（ふりがな）

氏 名

住所又は居所

〒

TEL ()

2 死亡した方について、以下の事項を記載してください。

（1）☐亡くなった人の外国人登録原票を請求されますか。（☐にチェックを入れてください。）

2（2）亡くなった人の名前を
書いてください。

男の人が、☐女の人が☐に
書いてください。

☐祖父（母方） ☐祖母（父方） ☐祖母（母方） ☐父 ☐母

☐子 ☐孫 ☐死亡の当時における同居親族（ ）

（ ）に記入する配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含む。）

（ふりがな）

（2）氏名・性別 _____ ☐男性 ☐女性

（3）生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 （4）国籍・地域 _____

（5）死亡した年 _____ 年

2（6）亡くなったときの住所が確認できない場合（帰化や日本から出たことなど）
を記入してください。

（6）死亡当時の住所又は居所 _____

（7）外国人登録番号、在留カードの番号又は特別永住者証明書の番号 _____

2（9）いつからいつまでの外国人登録原票がほしいですか。

・2000年1月1日から2012年7月8日まで
がほしい人は、上の口に入力してください。

・いつからいつまでほしいか書く場合は、下の口に入力
を書いて、いつからいつまでか書いてください。

（9）請求する外国人登録原票（☐にチェックを入れ指定してください。）

☐2000年1月1日から2012年7月8日まで

☐ _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 年

※ 1981年（昭和56年）以前の外国人登録原票を請求する場合は、抽

次の事項を記載してください。

変更した帰化した年 _____ 年
帰化や婚姻等は、 _____ 事実が確認できる書類（戸籍謄本等）

2（7）外国人登録の番号などが、
わかれば書いてください。

2（8）・亡くなった人の名前が
変わっていたら、前の名前を書いて
ください。

・帰化などで国籍が変わった場合、
前の国籍を書いてください。
・名前や国籍を変えた年を書いて
ください。

3 求める交付の実施方法（□にチェックを入れ指定してください。）

☐ 事務所における写しの交付を希望する。

☐ 写しの送付を希望する。

※ 写しの送付を希望する場合は、郵便切手（定形普通郵便の場合）はそれに応じた料金を加算）を貼り、送付先を記載し

なお、記録の枚数により追加の切手の送付をお願いすることがあります。

3・窓口に取りに来る人は、「事務所における写しの交付を希望する」の□に✓を書いてください。
・送ってほしい人は、「写しの送付を希望する」の□に✓を書いてください。

4 交付請求において必要となる本人確認書類等

(1) 請求者本人確認書類（氏名、住所が明記されているもの）

☐ 運転免許証

☐ 健康保険被保険者証

☐ 個人番号カード又は住民基本台帳カード（住所記載のあるもの）

☐ 在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録

☐ その他（ ）

※ 個人番号カードのコピーを提出する場合には、個人番号の記載がない表面のみのコピーを提出してください。

(2) 住民票の写し等

※ 交付請求の前30日以内に作成され、個人番号の記載がないものに限り。また、コピーによる提出は認められません。

(3) 本人が氏名等を変更されたことがある場合は、次の事項を（ふりがな）

変更前の氏名

変更前の国籍・地域

変更又は帰化した

4 (3) 結婚や帰化で、請求する人が名前を変えたことがある場合は、前の名前を書いてください。帰化の場合は、前の国籍を書いてください。

※ 氏名等を変更したことがある場合（帰化や婚姻等）は、その事実が確認できる書類（戸籍謄本等）の送付をお願いすることがあります。

※ 未成年者若しくは成年被後見人の法定代理人又は任意代理人が本人に代わって交付請求する場合、その旨を記載してください。

4 (4) イ. 本人の氏名と、住所を書いてください。

法定代理人又は任意代理人が請求する場合は、以下の事項を記載の上請求資格を確認できる書類を提出してください。

ア 本人の状況

☐ 未成年者（ ）

年

月

日生

☐ 成年被後見人

☐ 任意

（ふりがな）

イ 本人の氏名

ウ 本人の住所又は居所

エ 請求資格確認書類

（法定代理人が請求する場合）☐ 戸籍謄本 ☐ 登記事項証明書 ☐ その他（ ）

※ 交付請求の前30日以内に作成されたものに限り。また、コピーによる提出は認められません。

（任意代理人が請求する場合）☐ 委任状（委任者の印鑑登録証明書）

※ 委任者の実印により押印した上で、印鑑登録証明書を添付する等本人に対し一に限り発行される書類のコピーを併せて提出して委任状及び印鑑登録証明書はコピーによる提出は認められません。請求の前30日以内に作成されたものに限り。

4 (4) ア. 法定代理人が任意代理人が請求する場合、本人が未成年者（19才以下の人）は、未成年者の□に✓を書いて、生年月日を書いてください。

本人が成年被後見人（20才以上の人）は、成年被後見人の□に✓を書いてください。

4 (4) エ. 法定代理人が任意代理人と本人の関係がわかる書類を出してもらいます。出す書類の□に✓を書いてください。